

ハンドルが持つ命の重さ

会社員（22歳）

月のある日、当時19歳の私は鳶職をしており、他の会社

の人達5人と乗り合わせ、3時間かけて他県に現場まで向かっていました。

帰り道、年齢が一番若いという理由で私が運転する事になりましたが、クリスマス・イルミネーションを見に行く人達で大渋滞しており、車が全く動かず、イライラしながら運転していました。その途中、コンビニに寄り、やがて、私以外の4人全員がビールで乾杯をして騒ぎ始めました。

私はむしゃくしゃしていたこともあり、渋滞を避けるため脇道に入り、早く帰りたい一心でスピードを出しました。その時、後部タイヤからバンツと音がしたかと思うと、すぐに車のバランスが崩れ、2、3度蛇行した後、道路脇の看板の支柱に車を激突させました。

私の意識が戻ったのは救急車の中でした。私自身も大怪我をしていたので手術をしましたが、手術後、同乗の1人の方がICUに入られていると聞き、私は大変な事をしてしまったと思いました。

同乗者の方は4日目、5日目と意識が戻らず、私は家族の方の所へ誤りに行きました。が一切相手にして貰えず、どうすればいいのかわかりませんでした。事故から9日目の朝、ICUに入っていた同乗者の方が亡くなったと聞き、私は「なんてことをしてしまいました。」「取り返しのつかないことをしてしまいました。」「取り返しのつかないことか」と

思うと、この先どうすればいいのかわからない、自分はどうなってしまうのかわからないという不安でパニックになりました。

葬儀の日、病院に外出許可を貰い、父と葬式に行きましたが、遺族の方々に「入らないでくれ。」と言われてしまい、葬式が終わった後、遺影にだけ手を合わせる事しか出来ませんでした。私は病院を退院した後、家庭裁判所に送致された少年鑑別所に入りました。

その時、「なぜ自分が生き残ってしまったのか。」「自分が死ねば先輩は死なずに済んだのではないか。」と自分の犯してしまった事から逃げてしまっていました。

その後、検察官送致決定となり1年後、裁判が行われました。その中で被害者のお母さんが、「お前が誤っても何をしても息子は帰ってこない。今ここで死んで罪を償え。」と言われました。そして、自動車運転過失致死傷で禁錮2年の判決を受け、市原刑務所で受刑生活を送っています。

受刑生活を送っています。その時、お母さんが「お前が誤っても何をしても息子は帰ってこない。今ここで死んで罪を償え。」と言われました。そして、自動車運転過失致死傷で禁錮2年の判決を受け、市原刑務所で受刑生活を送っています。

受刑生活を送っています。その時、お母さんが「お前が誤っても何をしても息子は帰ってこない。今ここで死んで罪を償え。」と言われました。そして、自動車運転過失致死傷で禁錮2年の判決を受け、市原刑務所で受刑生活を送っています。

受刑生活を送っています。その時、お母さんが「お前が誤っても何をしても息子は帰ってこない。今ここで死んで罪を償え。」と言われました。そして、自動車運転過失致死傷で禁錮2年の判決を受け、市原刑務所で受刑生活を送っています。

受刑生活を送っています。その時、お母さんが「お前が誤っても何をしても息子は帰ってこない。今ここで死んで罪を償え。」と言われました。そして、自動車運転過失致死傷で禁錮2年の判決を受け、市原刑務所で受刑生活を送っています。

受刑生活を送っています。その時、お母さんが「お前が誤っても何をしても息子は帰ってこない。今ここで死んで罪を償え。」と言われました。そして、自動車運転過失致死傷で禁錮2年の判決を受け、市原刑務所で受刑生活を送っています。

受刑生活を送っています。その時、お母さんが「お前が誤っても何をしても息子は帰ってこない。今ここで死んで罪を償え。」と言われました。そして、自動車運転過失致死傷で禁錮2年の判決を受け、市原刑務所で受刑生活を送っています。

受刑生活を送っています。その時、お母さんが「お前が誤っても何をしても息子は帰ってこない。今ここで死んで罪を償え。」と言われました。そして、自動車運転過失致死傷で禁錮2年の判決を受け、市原刑務所で受刑生活を送っています。

受刑生活を送っています。その時、お母さんが「お前が誤っても何をしても息子は帰ってこない。今ここで死んで罪を償え。」と言われました。そして、自動車運転過失致死傷で禁錮2年の判決を受け、市原刑務所で受刑生活を送っています。

受刑生活を送っています。その時、お母さんが「お前が誤っても何をしても息子は帰ってこない。今ここで死んで罪を償え。」と言われました。そして、自動車運転過失致死傷で禁錮2年の判決を受け、市原刑務所で受刑生活を送っています。

受刑生活を送っています。その時、お母さんが「お前が誤っても何をしても息子は帰ってこない。今ここで死んで罪を償え。」と言われました。そして、自動車運転過失致死傷で禁錮2年の判決を受け、市原刑務所で受刑生活を送っています。

受刑生活を送っています。その時、お母さんが「お前が誤っても何をしても息子は帰ってこない。今ここで死んで罪を償え。」と言われました。そして、自動車運転過失致死傷で禁錮2年の判決を受け、市原刑務所で受刑生活を送っています。

受刑生活を送っています。その時、お母さんが「お前が誤っても何をしても息子は帰ってこない。今ここで死んで罪を償え。」と言われました。そして、自動車運転過失致死傷で禁錮2年の判決を受け、市原刑務所で受刑生活を送っています。

受刑生活を送っています。その時、お母さんが「お前が誤っても何をしても息子は帰ってこない。今ここで死んで罪を償え。」と言われました。そして、自動車運転過失致死傷で禁錮2年の判決を受け、市原刑務所で受刑生活を送っています。

「贖いの日々」

第49集（平成26年版）より抜粋

転載・二次使用を禁止します。